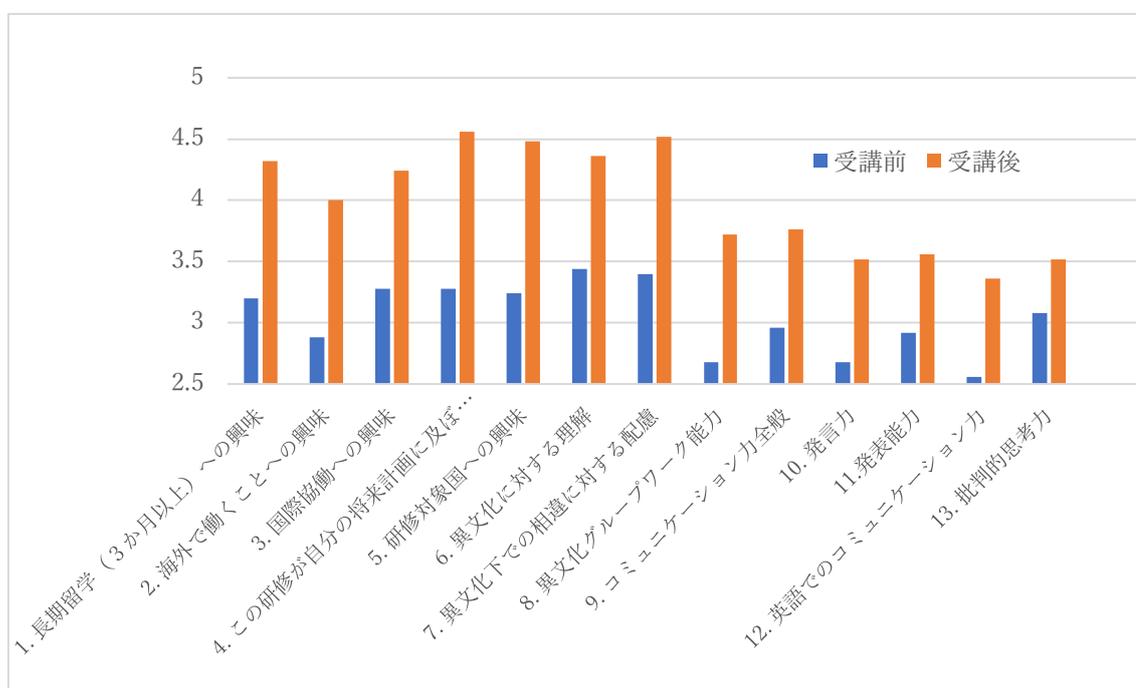


## グローバル理工人国内研修（オンライン）

2022 Spring - アメリカ・タイ・フランス

### 履修生（25名）アンケート

◆ 各質問に対する履修前後での回答:5段階スケール平均値(1.とても低い-5.とても高い)



### 所感（一部抜粋）

#### キャリアについて

- ・キャリアパスの視野を広げることができた。研究者としてのキャリアの広げ方を知れた。
- ・大学との交流が多い中、ミシュランは唯一企業であったことから学問分野と企業の違いが出て面白かった。
- ・研究者トークはとてつもなく印象に残りました。将来海外に出ていく中で、何をすればいいかということがなんとなくわかったからです。

#### 学生交流について

- ・様々な国の学生と学生交流ができたのは初めてで、オンラインでつながることができたことはとても新鮮で、キャリアについて話すことは刺激的な経験となった。
- ・時間が多すぎると話すべき内容が尽きて、皆黙ってしまう。今回はそういうことは少なかったので、時間はうまく設定されていると感じた。
- ・スケジュールから外れてしまって時間不足になることは時々あった。
- ・海外の学生さんとの交流が、とても楽しかった。特に、チュラ大との交流は少人数だったので、とても充実したグループワークだった。
- ・二度目のセッションでは一度顔を合わせたという事もあり話しやすかった。こういった慣れのようなものはあるので顔を合わせる機会が多いに越したことはないし、咀嚼する期間も欲しい。

#### 次回の参加者へ向けてアドバイス

- ・海外の学生さんとのセッション前は、自分の話したい内容は、事前にメモやスクリプトをある程度作っておくべきだと感じた。メモのおかげで精神的に楽になった。
- ・Zoom の操作方法、マイクやカメラ、接続機器の予備があるとよいと思う。オンライン研修で機器に何かあると全く何もできなくなってしまう。
- ・準備はいらないので、とりあえず参加してみてください！
- ・自分が講義の参加前に何を考えているかを記録しておいて講義後の自分と比較すると視野が広がったことを実感できる。講義には積極的に柔軟に参加した方が良いと感じた。
- ・キャリアトークでは先輩のお話を自分事にとらえて話を聞き積極的に質問するとより有意義になる。
- ・ブレイクアウトルームで話すときは、自分から口火を切って流れを作るようにすると、英語があまり得意ではなくてもきちんとグループワークに参加できると思う。
- ・雑学は適当な時間つぶしに最適だし、話のネタにもなる。あと、失礼にならない程度に文化を知っておく。